

# 古文書を読む会学習記録

作成日 平成26年10月29日

<b>開催日</b>	平成26年10月23日	<b>時 間</b>	10:00～12:00
<b>場 所</b>	金沢公会堂3号室	<b>出席人数</b>	14名
<b>講 師</b>	真田雅行氏	<b>作成者</b>	堀井克子
<b>テーマ</b>	第2学習 江戸時代の絵嶋生嶋事件⑩		
<b>概 要</b>	<p>高遠での絵嶋の死去に伴い、遠流中の取扱いがどうであったかについて、幕府側のお尋ねとその返答書を読み取る。</p> <p>御徒目付衆兩人尋候趣答書之控</p> <p>1、絵嶋事何年以前何月幾日御預ケ成候哉 誰殿被仰渡候哉。</p> <p>正徳4年甲午3月12日御老中安部豊後守様江留守居之者被召呼御直ニ被仰渡候、絵嶋事永キ遠流被仰付候。此度在所高遠江遣候ニ尤御預ケと申ニ而は無之段被仰渡候。</p> <p>1、絵嶋何歳ニ成候哉。</p> <p>年齢之儀は慥ニは相知不申候得共、当年62歳ニ罷成候由、兼而下女へ咄有之候趣承候。</p> <p>○ 上記をはじめとして、全41項目微細にわたりお尋ねとその答書となっており、以下、その各お尋候項目のみ列記する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 絵嶋身持平生如何候哉。に始まる尋ね事項。</li><li>○ 食事に関するもの、箸の寸法、膳、椀、精進日、魚類の折皿、酒上戸又は下戸、多葉粉、</li><li>○ 身体状況、髪、湯行水、爪、不断の衣服、帯、足袋、下帯、火鉢、</li><li>○ 常々江戸表之儀杯咄候節も御座候哉。死後の事、書見の有無、</li><li>○ 絵嶋煩付及び病死等に係わる事、煩付候は何時分、病死は何時に、医師は誰、絵嶋居候場所、</li></ul> <p>以上、酉4月25日 内藤大和守内 7名氏名略</p> <p>杉浦惣十郎殿 平林太郎左衛門殿</p>		
<b>備 考</b>			
<b>次回予定</b>	平成26年11月27日(木)10:00～12:00 於;金沢公会堂3号室 第2学習 江戸時代の絵嶋生嶋事件⑩		